

11. 現在までの達成度

下欄には、交付申請書に記載した「研究の目的」の達成度について、以下の区分により自己点検による評価を行い、その理由を簡潔に記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。
 <区分>①当初の計画以上に進展している。 ②おおむね順調に進展している。 ③やや遅れている。 ④遅れている。

(区分) ②おおむね順調に進展している。
(理由) 数ヶ月の研究期間ではあったが、試験管内DNA複製系に用いる鋳型DNAの効率良い、また純度の高い調製法の開発に成功したため、来年度の研究の進展が見込まれるため。

12. 今後の研究の推進方策

本研究課題の今後の推進方策について簡潔に記述すること。研究計画の変更あるいは研究を遂行する上での問題点があれば、その対応策なども記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

当初の計画では、1年目に転写装置を導入するプラスミドの作成を考えていたが、すぐに着手できる状況であるので、研究計画を変更する必要はないと考えている。平成24年度では、 <i>rrnB</i> 遺伝子のプロモーター配列を <i>oriC</i> プラスミドにクローン化し、単一の DNA 損傷を特定の部位に持つ鋳型 DNA での転写装置の挙動を最初に調べる。それが順調に進めば、複製フォークの進行についての解析を進める。Mfd タンパク質の精製にも取り組む。
--

13. 研究発表（平成23年度の研究成果）

※ 「13. 研究発表」欄及び「14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄において記入欄が不足する場合には、適宜記入欄を挿入し、それによりページ数が増加した場合は、左端を糊付けすること。

【雑誌論文】 計（2）件 うち査読付論文 計（2）件

著者名		論文標題					
T. Mori 他5名		<i>Escherichia coli</i> DinB inhibits replication fork progression without significantly inducing the SOS response.					
雑誌名	査読の有無	巻	発行年			最初と最後の頁	
Genes and Genetic Systems	有り	印刷中	2	0	1	2	印刷中
掲載論文の DOI（デジタルオブジェクト識別子）							
-							

著者名		論文標題					
A. Furukohri 他3名		Interaction between <i>Escherichia coli</i> DNA polymerase IV and single-stranded DNA-binding protein is required for DNA synthesis on SSB-coated DNA.					
雑誌名	査読の有無	巻	発行年			最初と最後の頁	
Nucleic Acid Research	有り	印刷中	2	0	1	2	印刷中
掲載論文の DOI（デジタルオブジェクト識別子）							
doi:10.1093/nar/gks264							

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年			最初と最後の頁
掲載論文の DOI（デジタルオブジェクト識別子）						

【学会発表】計（ 3 ）件 うち招待講演 計（1）件

発表者名	発表標 題		
中手直哉 他5名	DinB DNAポリメラーゼによる自然突然変異の発生		
学会等名	発表年月日	発表場 所	
日本遺伝学会第83回大会	2011年9月21日	京都大学農学部・農学研究科	

発表者名	発表標 題		
古郡麻子 他2名	配位置換型突然変異発生メカニズムの解明に向けて：大腸菌in vitro DNA複製系を用いた解析		
学会等名	発表年月日	発表場 所	
日本遺伝学会第83回大会（招待講演）	2011年9月21日	京都大学農学部・農学研究科	

発表者名	発表標 題		
古郡麻子 他3名	大腸菌DNAポリメラーゼIVと一本鎖結合タンパク質SSBの相互作用		
学会等名	発表年月日	発表場 所	
第21回DNA複製・組換え・ゲノム安定性制御ワークショップ	2011年10月26日	サンビア福岡	

【図 書】 計（0）件

著者名	出版 社			
	書 名	発行年	総ページ数	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

【出 願】 計（0）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

【取 得】 計（0）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。

--